

アイ・エクスパンド スリム

**iXpand Slim
フラッシュドライブ****使い方ガイド**

2016年11月現在

**目次**

本機でできること	2	コンテンツを見る	14
各部名称、仕様、接続方法	3	● 写真を見る ● ビデオを再生する ● 音楽を聴く ● お気に入りの曲でプレイリストを作成する	
専用アプリをインストールする	4		
● インストールできないときは？ ● インストール後に接続する ● アプリが起動しないときは？			
ホーム画面の説明	6	ファイルを管理する	19
		● オプションと削除 ● 検索	
連絡先をバックアップ/復元する	7	ファイルをパスワードで保護する	21
● 連絡先を自動バックアップする ● 連絡先を選択してバックアップする ● 連絡先を復元する		● セキュリティを有効にする ● ファイルをパスワードで保護する / ファイルの保護を解除する	
写真やビデオをバックアップ/復元する	9	設定	23
● 写真やビデオを自動バックアップする ● 自動バックアップした写真やビデオを iPhone/iPad に復元する ● 写真やビデオを選択してバックアップする ● 写真やビデオを選択して iPhone/iPad に復元する		PC/Mac で使う	23
SNSの写真やビデオをバックアップする	13	対応ファイル形式	24
		ご使用上の注意	
		お問い合わせ	25

※ アプリやファームウェア、iPhone/iPad の iOS のバージョンなどによって、操作方法や表示画面、メニュー名などが異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本機でできること

iXpand Slim は、iPhone/iPad 用の USB メモリーです。

iXpand Slim を使って、iPhone/iPad のカメラロールに保存した写真やビデオ、電話帳をバックアップしたり、iXpand Slim に保存したファイルを再生することができます。



iXpand Slim でできることは…

- PC やネット環境がなくても、簡単にデータのバックアップが可能
- 連絡先の自動バックアップ、選択バックアップ、復元
- 写真 / ビデオの自動バックアップ、選択バックアップ、復元
- Facebook や Instagram などの SNS にアップロードした写真やビデオをバックアップ
- iTunes と iXpand Slim に別々に保存した音楽をミックスしてプレイリストを作成
- 大切なデータはパスワードで保護されるのでセキュリティ対策は万全

これらのように、いろいろなシーンで、大切な情報を守りながら楽しめるのが iXpand Slim です。

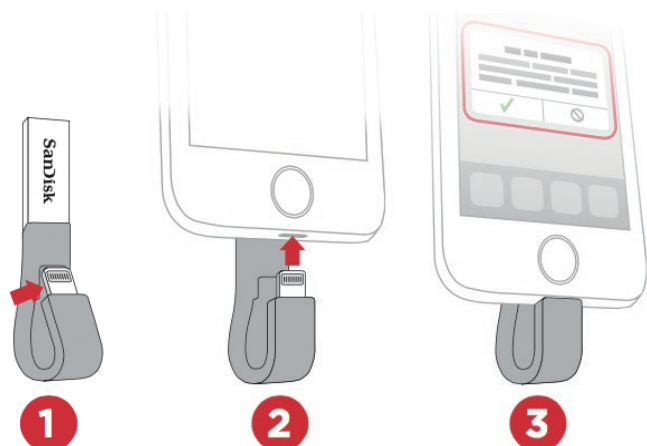
各部名称



仕様

- インターフェース：Lightning コネクタおよび USB 3.0 コネクタ (同時使用不可)
- 動作温度：0 ～ 35℃
- 外形寸法：13 × 17 × 59 mm
- 重量：5.4g
- ファイル形式：FAT32 (32GB)、exFAT (64GB、128GB)

接続方法



- ① Lightning コネクタをゆっくりと少し持ち上げます。*1
- ② Lightning コネクタをカチッと音がするまで、iPhone/iPad に接続します。
- ③引き続き「iXpand Drive」アプリをインストールします。インストール方法は、次ページを参照してください。

*1 必要以上に Lightning コネクタを持ち上げないようにしてください。Lightning コネクタ部分が元の位置に収納しづらくなる恐れがあります。

専用アプリをインストールする

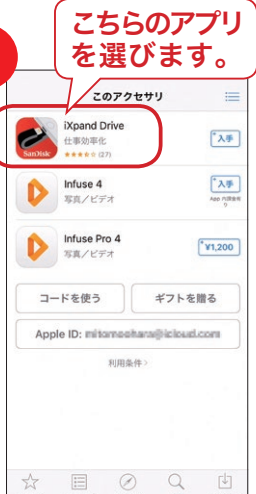
iXpand Slim を操作するために専用アプリ「iXpand Drive」を入手します。初めて iPhone/iPad に iXpand Slim を接続すると、App Store からアプリをインストールするようメッセージが表示されます。専用アプリ「iXpand Drive」をダウンロードするには、App Store をタップ後、表示画面の中から「iXpand Drive」をお選び下さい。

1



App Store をタップします。^{*1}

2



こちらのアプリを選びます。

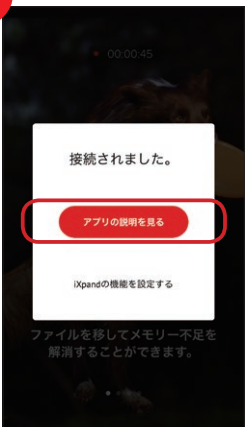
iXpand Drive^{*2} をタップします。

3



入手→インストール→開くを順番にタップします。^{*3}

4



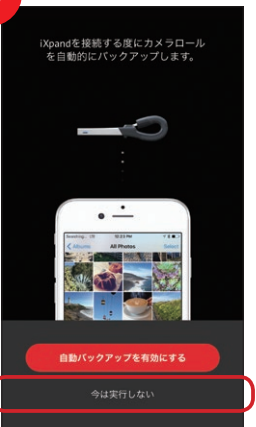
アプリの説明を見るをタップします。

5



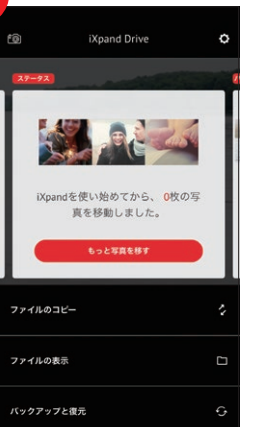
アプリの説明を左にスワイプして確認し、iXpandの機能を設定するをタップします。

6



今は実行しないをタップします。^{*4}

7



iXpand Drive のホーム画面が表示されます。

以上で、iXpand Drive が利用できるようになります。

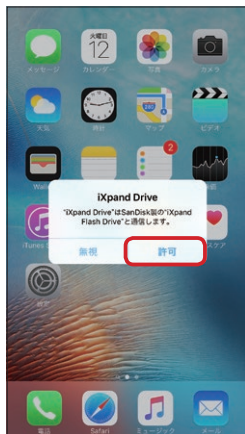
- *1 「無視」をタップしたり、メッセージが表示されない場合は、App Store から iXpand Drive をインストールしてください。
- *2 アプリの並び順は場合によって変動します。
- *3 アプリを開いた際、ファームウェアの更新の案内が出る場合があります。その場合はメッセージに従ってファームウェアを更新してください。
- *4 自動バックアップを有効にする場合は、「自動バックアップを有効にする」をタップし、P9の③を参照して設定します。

インストールできないときは？

iXpand Drive がインストールできないときは、次の内容をご確認ください。

原因	対応
「App がインストールされていません」というメッセージが表示されない	App Store で、iXpand Drive を検索し、インストールしてください。 もしくは、iPhone/iPad のホーム画面から設定 > 一般 > 情報 > iXpand Flash Drive > アクセサリ用の App を検索をタップして進み、アプリをインストールしてください。
インターネットに接続していない	電波もしくは Wi-Fi を正しく受信しているかを確認してください。
機能制限が設定されている	iPhone/iPad のホーム画面から設定 > 一般 > 機能制限をタップし、[カメラ]、[iTunes Store]、[インストール] の機能制限を解除してください。
iXpand Slim が正しく接続されていない	iXpand Slim の Lightning コネクタを、カチッと音がするまで iPhone/iPad に差し込んでください。

インストール後に接続する



iXpand Drive をインストールした後に iXpand Slim を接続すると、「"iXpand Drive" は SanDisk 製の "iXpand Flash Drive" と通信します」というメッセージが表示されます。「許可」をタップし、アプリを起動します。

- ※ アプリを開いた際、ファームウェアの更新の案内が出ることがあります。その場合はメッセージに従って、ファームウェアを更新してください。
- ※ アプリが起動した際、「より良い製品の開発にご協力ください！」というメッセージが表示される場合があります。データ提供の有無を選択してください。後で設定は変更することができます。

アプリが起動しないときは？

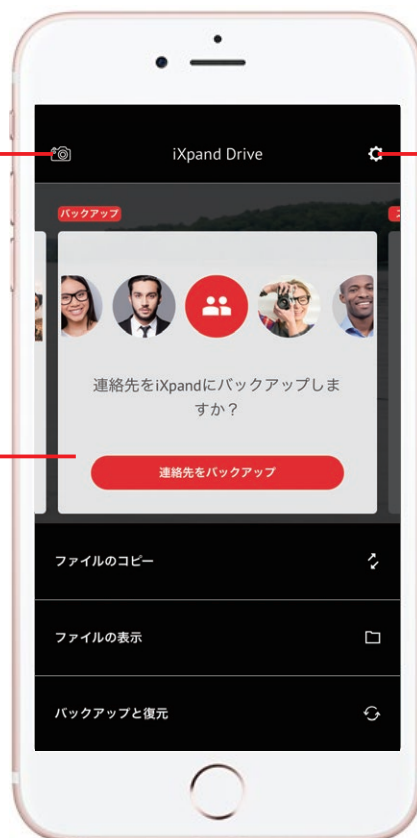
原因	対応
iPhone/iPad が iXpand Slim を認識していない	Lightning コネクタを抜き差しして再接続してください。
iXpand Sync アプリを間違えてインストールしている	iXpand Sync アプリをアンインストールして、iXpand Drive アプリを App Store からインストールください。

ホーム画面の説明

アプリが起動すると以下の画面が表示されます。それぞれのアイコン、カードやメニューの名称や役割を説明します。

カメラアイコンをタップすると、写真やビデオを撮影できます。このカメラ機能を使うと、撮影した写真やビデオを iXpand Slim に直接保存できます。

クイックアクションカードは、バックアップなど、よく使う機能のショートカットです。左右にスワイプして、その他のカードを確認します。

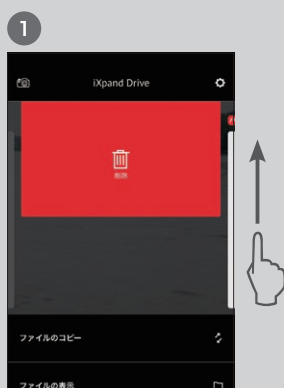


設定アイコンからセキュリティ設定などのアプリの機能設定やヘルプコンテンツへアクセスできます。

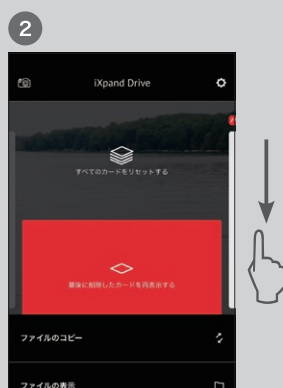
ホームメニューです。いずれかのメニューを選択し、次に進みます。

参考

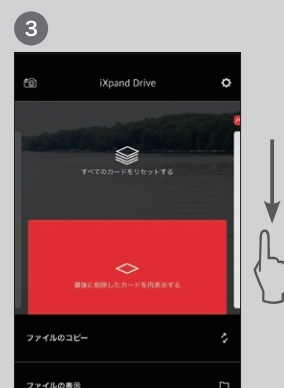
その他のクイックアクションカードの使い方



カードを上にはスワイプすると、そのカードを非表示にできます。



最後に削除したカードを再表示させるには、下にスワイプして、最後に削除したカードを再表示するをタップします。



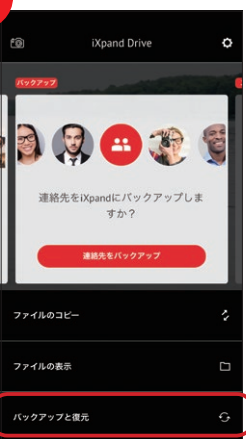
カードを最初の状態に戻すには、下にスワイプして、すべてのカードをリセットするをタップします。

連絡先をバックアップ/復元する

iXpand Drive を使って連絡先を iXpand Slim にバックアップ/復元をします。①毎回自動でバックアップ、②連絡先を選択してバックアップ、③バックアップした連絡先を iPhone に復元、これらの方法を説明します。iXpand Slim を接続して次の操作を行ってください。

1 連絡先を自動バックアップする

1



ホームメニューで、
バックアップと復元を
タップします。

2



連絡先のバックアップ
と復元をタップします。

3



連絡先を自動バック
アップをオンにします。

4



OK をタップします。

- ※ 自動バックアップは、一度設定すると毎回 iXpand Slim をつなぐたびにバックアップファイルを作成します。
- ※ 古いデータも保存しているため、削除した連絡先を再入力し直す手間がありません。

1 連絡先を選択してバックアップする

1



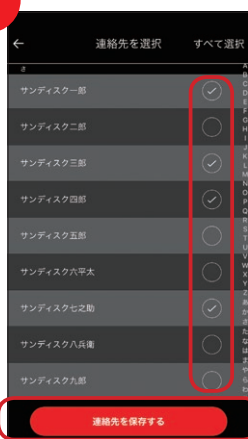
連絡先のバックアップ
と復元をタップします。

2



バックアップを
タップします。

3



連絡先を選択し、
連絡先を保存するを
タップします。

4



保存されました。

連絡先を復元する

1

ホームメニューで
バックアップと復元を
タップします。

2

**連絡先のバックアップ
と復元**をタップします。

3

復元をタップします。

4

復元したいバック
アップファイルを選
択し、**復元**をタップ
します。

5

注意が表示されたら、
実行するをタップし
ます。

6

復元されました。
OKをタップします。

以上で、連絡先のバックアップと復元ができます。

※ 同じ名前の連絡先は重複して保存されます。

参考

こんな時こそ iXpand Slim の出番です 〜その1〜

新しい iPhone/iPad を使い始めるときに、古い iPhone/iPad のデータをバックアップする必要があります。もし、自由に使える PC がなかったり、うっかりバックアップをし忘れていても、iXpand Slim があればその場でバックアップすることができます。

写真やビデオをバックアップ/復元する

iXpand Drive を使って写真やビデオを iXpand Slim にバックアップします。①毎回自動でバックアップ、②自動でバックアップしたファイルを iPhone に復元、③ファイルを選択してバックアップ、④ファイルを選択して iPhone に復元、これらの方法を説明します。iXpand Slim を接続して次の操作を行ってください。

写真やビデオを自動バックアップする

1



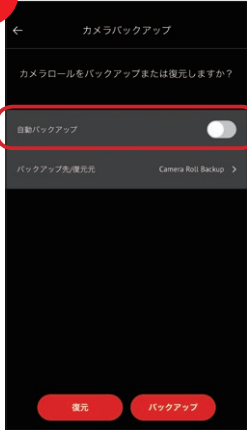
ホームメニューで
バックアップと復元
をタップします。

2



**カメラロールの
バックアップと復元**
をタップします。

3



自動バックアップを
オンにすると、自動
的にバックアップが
始まります。*1 *2

4



バックアップでき
ました。
希望する方を選択
しタップします。

以上で、写真やビデオを iXpand Slim に自動バックアップすることができます。

- *1 バックアップ先には、Camera Roll Backupがデフォルトで設定されています。Camera Roll Backupをタップすると、バックアップ先フォルダを変更することができます。
- *2 自動バックアップを行わない場合は、「バックアップ」をタップすることにより、手動で一括バックアップができます。
- ※ 自動バックアップは、一度設定すると毎回 iXpand Slim をつなぐたびにバックアップを開始します。設定後は新しく増えた分のみをバックアップ（差分バックアップ）するため、スピーディです。
- ※ 初回接続時は、写真へのアクセス許可を求められます。【OK】をタップしてください。
- ※ iOS のバージョンによっては、iXpand Slim にバックアップする際、iPhone の内蔵メモリの空き領域が必要になる場合があります。

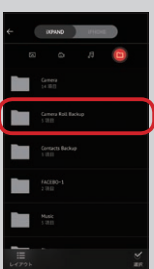
参考

どこに自動バックアップされるの？

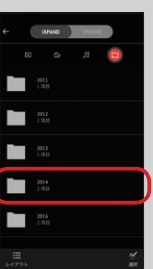
▶ Camera Roll Backup 内に「年ごと」、「月ごと」にフォルダが作成されます。



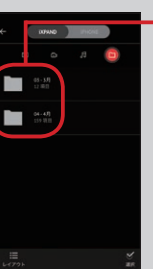
ファイルの表示 →



Camera Roll Backup →



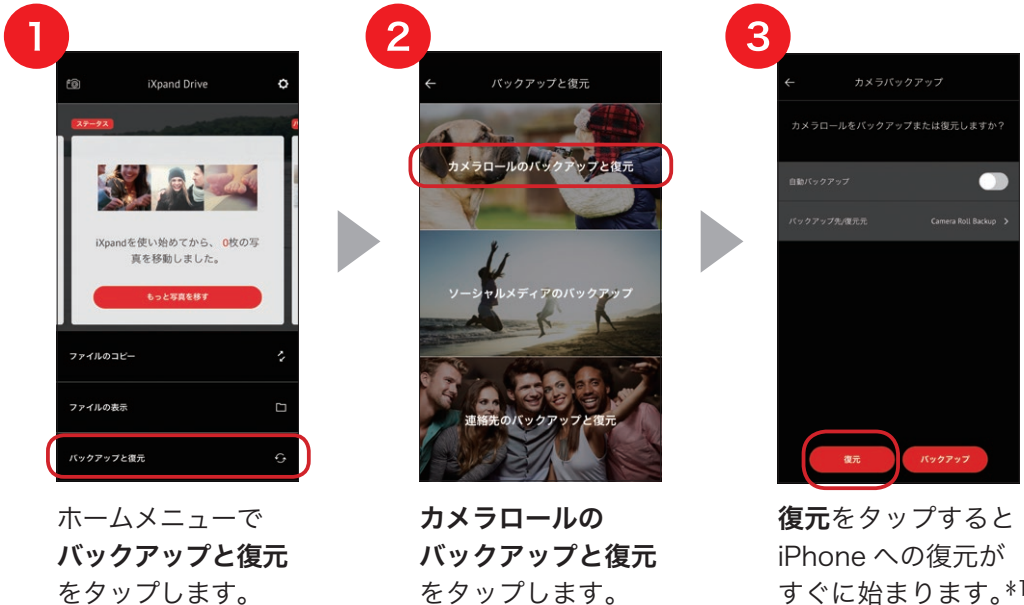
年別表示フォルダ →



月別表示フォルダ

- バックアップするコンテンツがない年月のフォルダは作られません。
- 復元をする場合は、一括で iPhone のカメラロールに復元されます。

1 自動バックアップした写真やビデオを iPhone/iPad に復元する



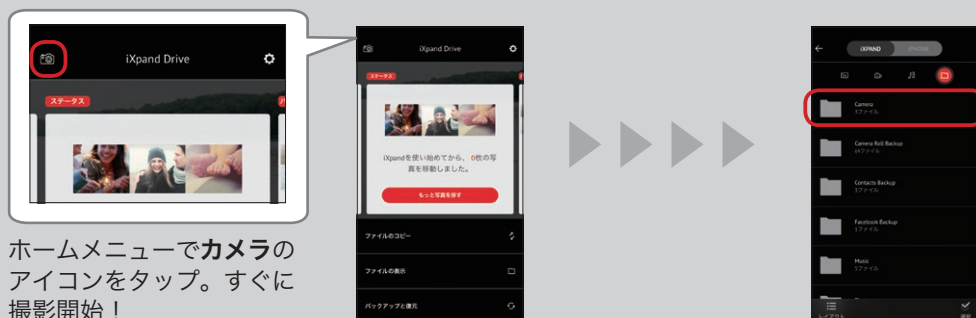
*1 復元元には、Camera Roll Backup がデフォルトで設定されています。他のフォルダに復元したい写真やビデオが保存されている場合は、復元元のフォルダを変更します。Camera Roll Backup をタップして復元したい写真やビデオが保存されているフォルダ名を入力します。

※ 復元時に同じ名前のファイルが保存されている場合は、重複して保存されます。

参考

こんな時こそ iXpand Slim の出番です ～その2・写真やビデオを撮影する～

「今すぐビデオを撮りたい！でも、メモリの容量が心配！」こんな時こそ iXpand Slim が大活躍。iXpand Slim を接続したまま、ホームメニューの左上にあるカメラのアイコンをタップしましょう。すぐに撮影が可能になります。しかも、撮った写真 / ビデオは iXpand Slim に保存されるため、iPhone のメモリーを圧迫することはありません。



写真やビデオを選択してバックアップする

1



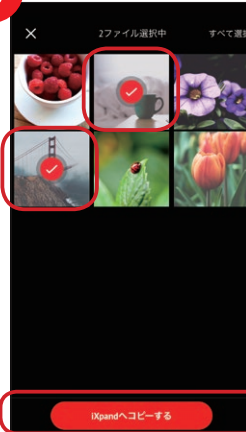
ファイルのコピー
をタップします。

2



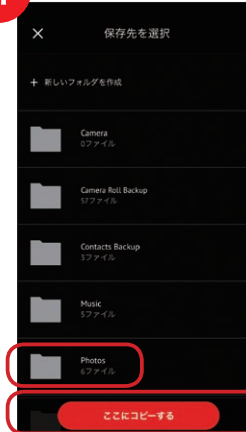
iPhone から写真や
ビデオをコピーを
タップします。

3



コピーしたい写真を
選択し、iXpand へ
コピーするをタップ
します。

4



保存先を選択し（こ
こでは Photos を選
択します）ここにコ
ピーするをタップし
ます。
コピーが完了です。

5



バックアップでき
ました。
希望する方を選択し
タップします。

参考

こんな時こそ iXpand Slim の出番です ～その2～

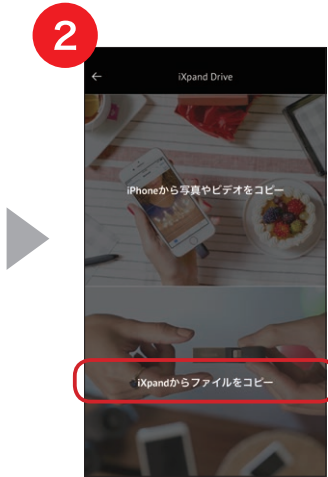
- 旅先で容量を気にせず iPhone で写真やビデオを撮りたい！
- ネット環境のないところで緊急バックアップしたい！
- 家に自分専用の PC がないけれど、撮りためた写真をバックアップしておきたい。
- クラウドの5ギガがもうなくなりそう。手軽に容量を増やしたい！
- 子どもの行事。写真もビデオも両方残しておきたいけれど、容量が心配。
- たくさんの音楽を聴きまくりたい！

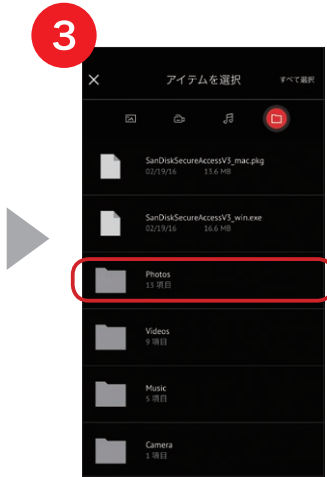
このように、自分の用途に合わせて使えることも iXpand Slim の魅力のひとつです。

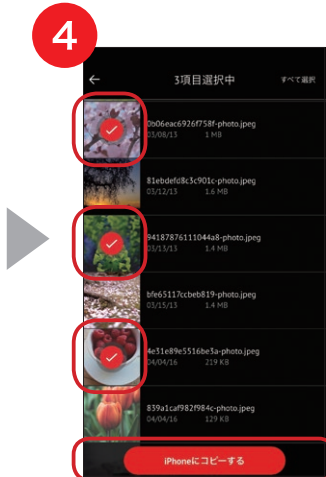
以上で、選択した写真やビデオを iXpand Slim にバックアップすることができます。

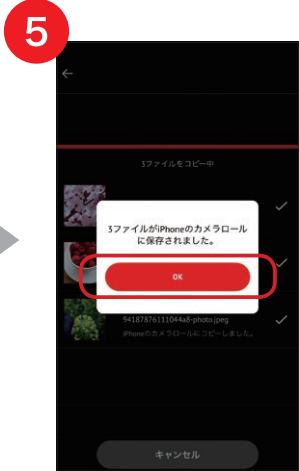
写真やビデオを選択して iPhone/iPad に復元する

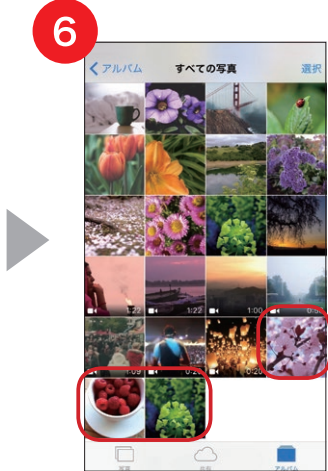
- 

ファイルのコピーをタップします。
- 

iXpand からファイルをコピーをタップします。
- 

復元したい写真が保存されているフォルダを選び、タップします。
- 

復元したい写真を選択し、iPhoneにコピーするをタップします。
- 

写真が iPhone に復元されました。OK をタップします。
- 

iPhone のカメラロールで復元された写真を確認できます。

参考

必要な写真やビデオのみを iPhone に復元すれば、iPhone のメモリー容量を圧迫するのを防げます。ホーム画面のクイックアクションカードで iPhone と iXpand のメモリーの空き状況を一目で確認することができます。



使用可能な容量は、iPhone、iXpand の内蔵容量によりそれぞれ異なります。

以上で、選択した写真やビデオを、iXpand Slim から iPhone に復元することができます。

SNSの写真やビデオをバックアップする

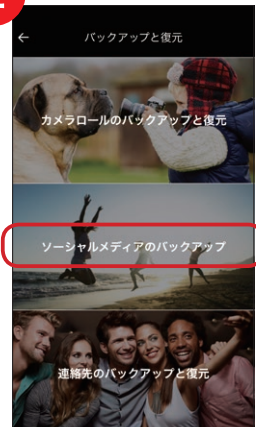
iXpand Driveを使って、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）上にある写真を iXpand Slim にバックアップします。iXpand Slim を接続して次の操作を行ってください。

1



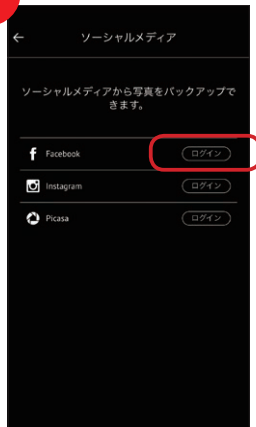
バックアップと復元
をタップします。

2



**ソーシャルメディアの
バックアップ**をタップ
します。

3



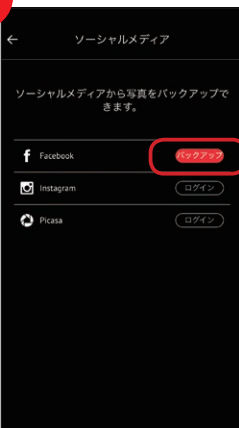
バックアップしたい
SNS を選択して、**ログイン**をタップし
ます。

4



ログインします。*1

5



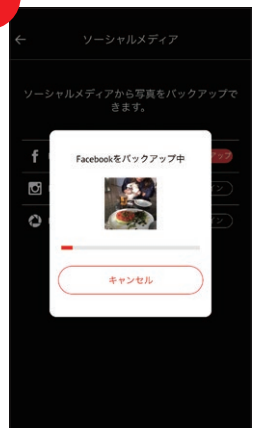
バックアップを
タップします。

6



バックアップ可能な
写真枚数が表示され
ます。**はい**を選択し
続けます。

7



SNS 名のフォルダに
データがバックアップ
され、進行状況が表示
されます。

8



バックアップが終了
すると、最後のバック
アップ日が表示され
ます。

以上で、SNS上の写真やビデオを iXpand Slim にバックアップすることができます。

*1 iXpand Drive アプリによる SNS アカウントへのアクセスを許可する必要があります。

コンテンツを見る

ホーム画面で「ファイルの表示」を選択すると、以下の画面が表示されます。画面上部のスイッチを切り替えることにより、iXpand Slim 内のファイルだけでなく、iPhone 内のファイルも見ることができます。iXpand Drive アプリが写真、ビデオ、音楽を自動分類して表示しますので、写真、ビデオ、音楽アイコンから簡単に見たいファイルを表示できます。ファイルアイコンをタップすればフォルダ構成からファイルを探することもできます。

iXpand Slim 内のファイルを表示します。

写真、ビデオ、音楽、またはすべてのファイルのアイコンを選択。それぞれのファイルを表示します。

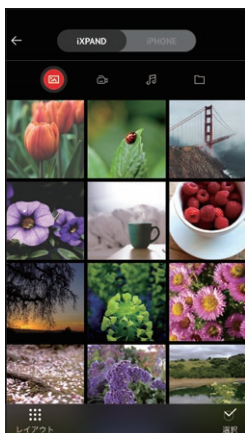
ファイルの表示レイアウトを変えることができます。

iPhone 内のファイルを表示します。iXpand を接続していても iXpand から iPhone に保存したファイルが表示されます。

ファイルを選択します。



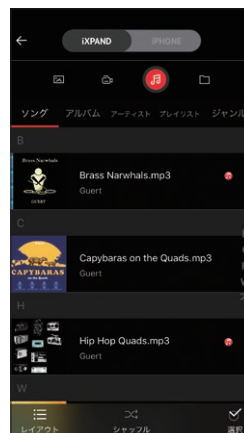
写真



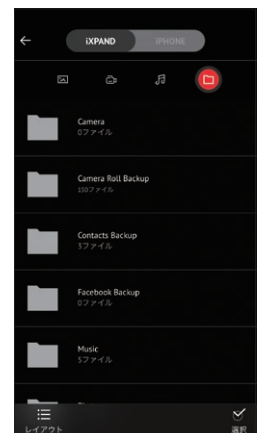
ビデオ



音楽

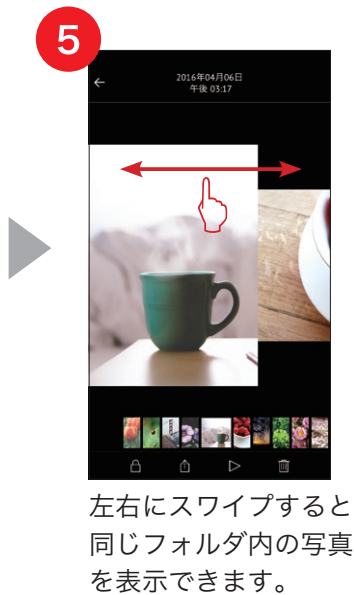


ファイル表示



※ レイアウトで表示スタイルを変更することができます。

写真を見る



参考

画面下部にあるスライドショーボタンを選択すると、スライドショーが開始されます。スライドショーの設定は画面下部にある設定オプションから変更できます。



*1 画面下部のレイアウトをタップすると、グリッド表示やリスト表示などに、画面のレイアウト表示を変更することができます。

*2 ピンチ&ズーム機能に対応しています。拡大して写真を確認することができます。

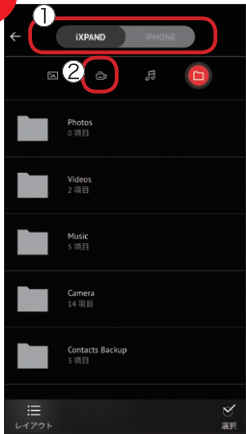
ビデオを再生する

1



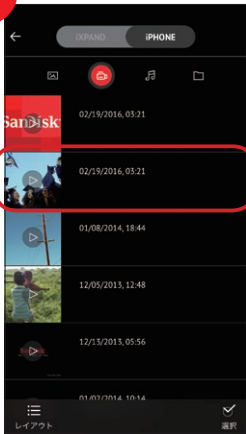
ファイルの表示を
タップします。

2



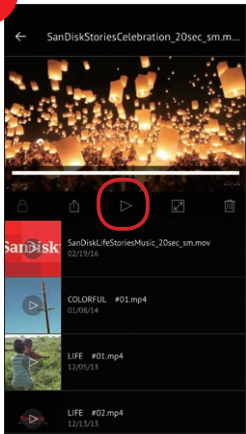
①見たいビデオが保存
されているストレージ
を選択してから、②ビ
デオアイコンを選択し
ます。

3



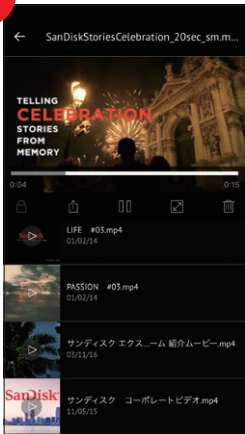
見たいビデオをタップ
します。

4



再生ボタンを押し、
ビデオを再生します。

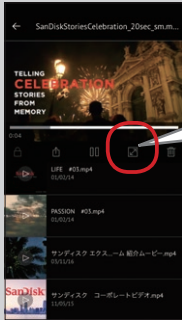
5

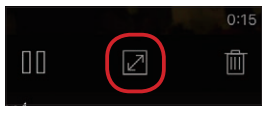


リストを上下にスク
ロールすることで他の
ビデオを探ることがで
きます。

参考

再生画面下部にあるフルスクリーンボタンを選択すると、「画面の向きを縦方向でロック」がONになっていても、フルスクリーンにすることができます。





ビデオが再生すると表示される
フルスクリーンボタン

▼



フルスクリーンモードで再生

音楽を聴く



参考

- 画面上部のスイッチで「iXpand」を選択すると、iXpand Slim に保存されている音楽ファイルと、iTunes ライブラリの音楽がまとめて表示されます。すべての音楽を、一箇所からまとめて楽しむことができます。
- iXpand Drive アプリの再生機能は、iTunes から購入した音楽をサポートしています。音楽ファイル名の横に  のアイコンがある曲は、iTunes で購入した曲です。
- iTunesでは、合法的に入手した音楽ファイルや、所有が認められた音楽ファイルのみ利用できます。DRM で保護されたコンテンツはサポートしていません。詳細はコンテンツプロバイダに確認ください。

*1 曲名、アルバム名、アーティスト名、プレイリスト名、またはジャンル別といったさまざまな方法で再生したい音楽を探せます。

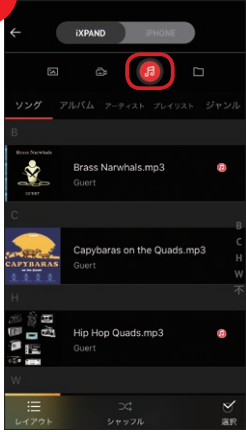
お気に入りの曲でプレイリストを作成する

1



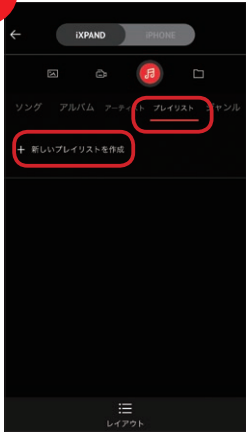
ファイルの表示を
タップします。

2



音楽アイコンを
タップします。

3



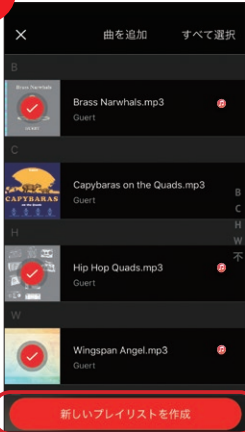
プレイリストを選択し、
新しいプレイリストを
作成をタップします。

4



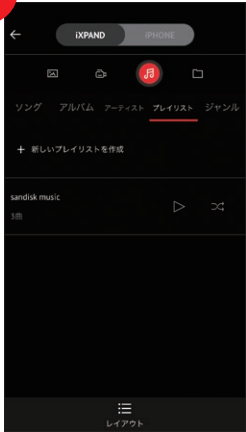
プレイリストの名前
を入力します。

5



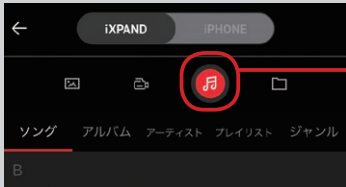
プレイリストに入れたい
音楽を選択します。
新しいプレイリストを
作成をタップします。

6



新しいプレイリストが
作成されました。

参考



画面上部にある音楽
アイコン。
音楽ファイルのみを
表示します。

音楽フォルダ内では、iXpand Slim に保存されているファイルと、iTunes のライブラリのファイルが同時に表示されます。両方をミックスしたプレイリストを作ることができます。

以上で、プレイリストからお気に入りの音楽を再生することができます。

ファイルを管理する

ホーム画面で「ファイルの表示」からファイルを簡単に整理して管理することができます。選択するファイルやフォルダによってさまざまなオプションまたは削除が選択できます。また、検索機能でお探しのファイルを簡単に見つけることもできます。

オプションと削除

1

ファイルの表示を
タップします。

2

目的のファイルが保存
されているストレージ
を選択します。

3

表示したいファイルの
アイコンを選びます。*1
(例では写真を選択)

4

選択をタップします。

5 -1 オプション

ファイルを選択し、
オプションアイコンを
タップします。

5 -2 削除

ファイルを選択し、
削除アイコンを
タップします。

*1 ビデオ、音楽、フォルダの各表示画面でもファイルを選択できます。フォルダ表示画面ではフォルダごと管理できます。

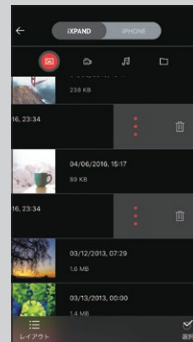
主なオプションの種類

- **フォルダにコピー**
選択したファイルまたはフォルダの複製を指定の場所に作成します。
- **フォルダに移動**
選択したファイルまたはフォルダを指定の場所に移動します。
- **iPhone に保存**
iPhone/iPad のカメラロールには、iOS でサポートしている形式の写真とビデオのみコピーされます。その他のファイルは、アプリのローカルストレージにコピーされます。iPhone に保存すると iXpand Slim を接続していなくても、ファイルを表示、再生できます。
- **ファイル / フォルダ名を変更**
ファイル名やフォルダ名を変更します。

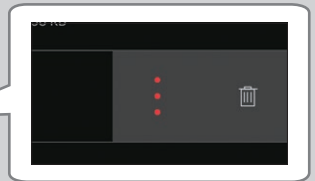
参考

リスト表示でファイルやフォルダを左にスワイプすることによりオプションや削除を選択することもできます。

【:】をタップすることでオプションが表示されます。



リスト表示



左スワイプで出現した
オプションと削除ボタン

検索

1

ファイルの表示を
タップします。

2

探したいファイルが
保存されているスト
レージを選択します。

3

探したいファイルの
アイコンを選びます。*1
(例では写真を選択)

4

画面を下にスワイプす
ると、**検索ボックス**が
表示されます。ファイ
ル名を入力すると、該
当ファイルのみが表示
されます。

*1 ビデオ、フォルダ表示画面でも検索ボックスでファイルを検索できます。

ファイルをパスワードで保護する

パスワードを設定し、ファイルやフォルダを暗号化して安全に保存する方法を説明します。
選択したファイルやフォルダは、iXpand Slim 内の「SanDiskSecureAccess Vault」フォルダに移動され、パスワードを入力しない限り、iPhone、iPad、パソコンから閲覧したり、削除したりできなくなります。

セキュリティを有効にする

1



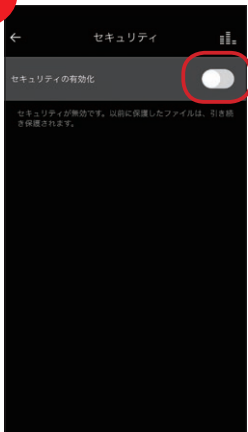
ホームメニューで
設定をタップします。

2



セキュリティを
タップします。

3



セキュリティの有効化
をオンにします。

4



確認のメッセージが
表示されますので、
はいを選択します。

5



パスワードを入力し
OK をタップ。パス
ワードは2度要求さ
れます。

6



パスワードで保護を
する準備ができました。
OK をタップします。

重要

- 設定したパスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れると、暗号化したデータにアクセスできなくなります。
- パスワード保護機能を使用する場合は、iXpand Slim 内の「SanDiskSecure Access Settings」フォルダと「SanDiskSecureAccess Vault」フォルダを削除しないでください。
- セキュリティを無効にするには、「SanDiskSecureAccess Vault」フォルダを削除します。

参考

Touch ID 対応端末では、パスワードの代わりに指紋認証をご利用いただけます。セキュリティ設定後に Touch ID の利用をオンにしてください。

以上で、ファイルの保護が可能になります。

1 ファイルをパスワードで保護する



1 ファイルの保護を解除する



※ iPhone/iPad だけでなく、Mac や Windows PC でも重要なファイルをロックして安全に保管・閲覧することができます。Mac や Windows PC での使用方法については、iXpand Slim サポート情報 (www.sandisk.co.jp/support/ixpandslim) に掲載されている「SanDisk SecureAccess ソフトウェア ユーザーガイド」をご参照ください。

設定

設定メニューから以下のアプリの設定やヘルプコンテンツにアクセスできます。

ヘルプ	アプリの機能説明や使い方のコンテンツやオンラインサポートへのリンクがあります。困った時はこちらをご確認ください。
詳細	アプリ、SDK、ファームウェアのバージョンやファイルシステムをご確認いただけます。
ドライブ名	固有のドライブ名を付けることができます。
キャッシュを消去	キャッシュをクリアします。
セキュリティ	ファイルを保護するためにセキュリティを有効にします。詳細は P20 をご覧ください。
フィードバック	アプリに関するフィードバックをサンディスクにお送りいただけます。

PC/Macで使う

iXpand Slim を PC または Mac の USB ポートに接続すると自動的にドライバがインストールされ、認識されます。通常の USB メモリーと同様に使えます。iXpand Slim にバックアップしたファイルを PC や Mac に移したり、PC や Mac に保存されているコンテンツを iXpand Slim を使って iPhone や iPad に移すことも可能です。

対応ファイル形式

(2016年11月現在)

対応ファイル形式	ビデオ *1, 2	WMV、AVI、MKV、MP4、MOV、FLV、MPG、RMVB、M4V、3GP、RM、CIF、QCIF、ASF
	写真	BMP、TIF、TIFF、JPG、PNG、GIF *3、XBM、ICO、TGA、CUR
	音楽 *2	MP3、AIF、WAV、AIFF、M4A、WMA、AAC、OGG、FLAC、MID
	ドキュメント	DOC、DOCX、PDF、XLS、XLSX、PPT、PPTX、TXTT、HTML

*1 DRM 保護されたコンテンツは再生できません。詳細はコンテンツ提供元にお問い合わせください。

*2 ビデオ・音声形式のサポートについては、接続した機器との互換性により再生できない場合があります。

DTS オーディオコーデックはサポートしていません。

*3 アニメーションGIF はサポートしておりません。

ご使用上の注意



小さなお子様の手が届くところに iXpand Slim フラッシュドライブを置かないでください。誤って飲み込むと窒息する恐れがあります。万一飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

- ・ 水に濡らしたり、濡れた手で触れたりしないでください。感電や火災、故障の原因になります。
- ・ 火に近づけないようにしてください。
- ・ 端子部分に直接手で触れたり、金属を当てたりしないでください。静電気により、記録されているデータが破損・消失する恐れがあります。
- ・ 高温・多湿な場所、結露する場所、チリやほこりの多い場所、スピーカーのような強い磁気の発生源に近い場所、静電気や電氣的ノイズの発生しやすい場所でのご使用や保管は避けてください
- ・ 折り曲げたり、強い圧力や衝撃を与えたりしないでください。
- ・ 分解や改造は絶対にしないでください。・ データの書き込み / 読み出し中に機器の電源を切ったり、機器から本製品を取り出したりしないでください。記録されているデータが破損・消失する恐れがあります。
- ・ お客様が本製品に記録された他人の著作物は、個人で楽しむなどの場合を除き、著作権法上の権利者に無断で使用することはできません。
- ・ 本製品に記録されているデータの回復作業については、お受けしておりません。重要なデータについては随時、ハードディスクなど別のメディア上にバックアップを作成するようにしてください。

お問い合わせ

製品情報

製品概要や仕様については以下の URL からご確認ください。

www.sandisk.co.jp/ixpandslim

サポート

使用方法やよくあるご質問は以下の URL をご参照ください。

www.sandisk.co.jp/support/ixpandslim

製品保証

製品に同梱された保証書をご確認ください。

お問い合わせ先

サンディスク・カスタマーセンター

 **0120-893-009**

受付時間：10:00～18:00（土、日、祝日は営業いたしていません）

E-mail : retail_support@sandisk.com

SanDisk および iXpand は、米国およびその他の国における Western Digital Corporation またはその関連会社の商標または登録商標です。Windows および Windows Vista は、マイクロソフトコーポレーションの商標です。Apple、iPhone、iPad、iPad Air、iPad mini、iPad Pro、MacBook Pro、MacBook Air、Lightning は、米国およびその他の国における Apple Inc. の登録商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。その他の商標も特定の目的のためのみに使用されるものであり、各権利者によって商標登録されている可能性があります。

© 2016 Western Digital Corporation or its affiliates. All rights reserved.